

# 東大阪市の中小企業の現状等について

第8回東大阪市中小企業振興会議

平成27年8月

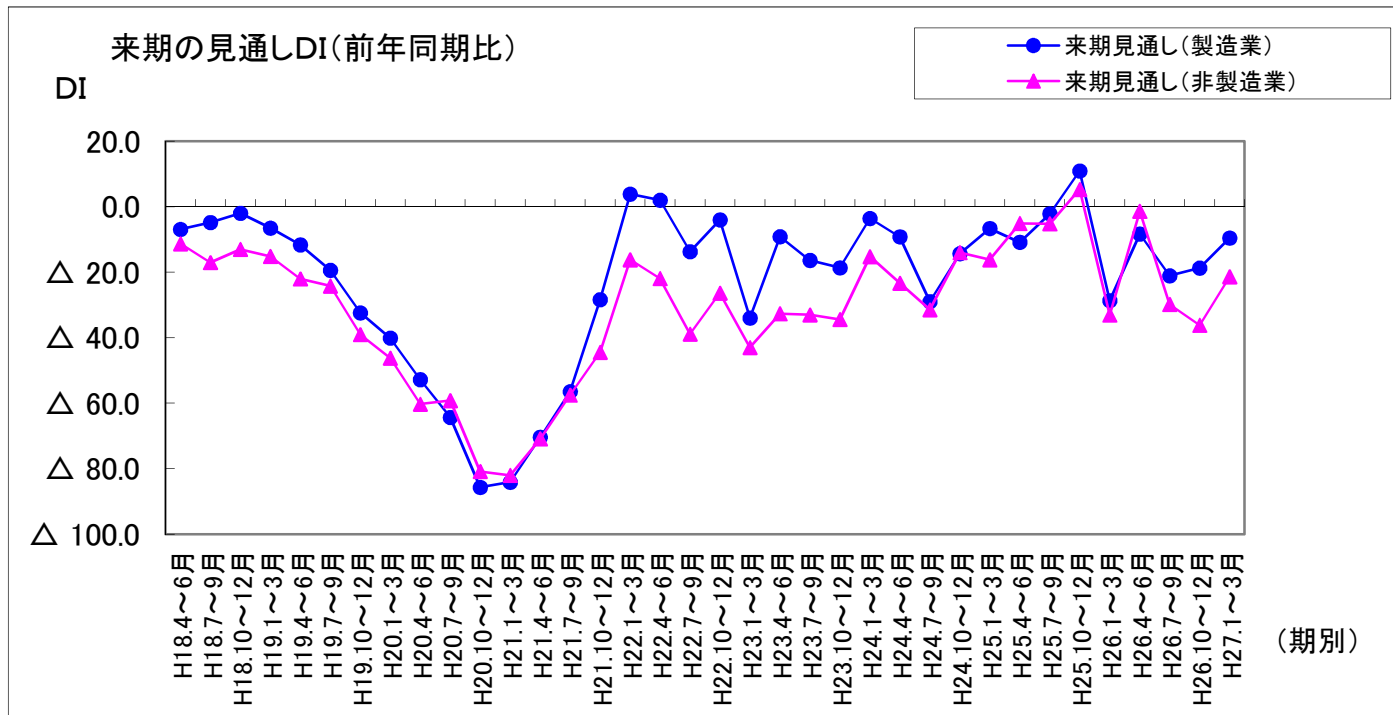


# 東大阪市内経済の現状

## ○市内経済の現状

- ・リーマンショック後(H21年1-3月期):全業種▲87.9 製造業▲88.6 非製造業▲86.1
- ・東日本大震災後(H23年4-6月期):全業種▲29.4 製造業▲22.6 非製造業▲49.5
- ・海外情勢の悪化(H24年7-9月期):全業種▲34.0 製造業▲33.2 非製造業▲36.1
- ・消費税増税後(H26年4-6月期):全業種▲17.7 製造業▲17.8 非製造業▲17.6

## 景況DIの推移



出典：経済部「市内中小企業動向調査報告」

# 東大阪市の中小企業の現状

## ○東大阪市の事業所数と従業員数

- ・従業員20人未満の事業所が9割
- ・事業所数: 製造業6,546件(24.9%) 卸売・小売業・飲食業9,203件(35.0%) サービス業他5,792件(22.0%)
- ・従業員数: 製造業65,649人(27.2%) 卸売・小売業・飲食業72,823人(32.3%) サービス業他53,872人(21.9%)

### 業種別事業所数・従業者数

	事業所数	構成比	従業者数	構成比
農林漁業	13	0.0%	56	0.0%
鉱業	0	0.0%	0	0.0%
建設業	1,542	5.9%	10,121	4.3%
製造業	6,546	24.9%	65,649	27.9%
電気ガス・熱供給・水道業	14	0.1%	921	0.4%
運輸・情報・通信業	1,027	3.9%	21,594	9.2%
卸売・小売業	6,259	23.8%	55,016	23.3%
飲食店等	2,944	11.2%	17,807	7.6%
金融・保険業	280	1.1%	4,109	1.7%
不動産業	1,868	7.1%	6,440	2.7%
サービス業ほか	5,792	22.0%	53,872	22.9%
総数	26,285	100.00%	235,585	100.0%

### 規模別事業所数・従業者数

	事業所数	構成比	従業者数	構成比
1～4人	15,346	58.4%	33,772	14.3%
5～9人	5,223	19.9%	34,088	14.5%
10～19人	3,114	11.8%	42,176	17.9%
20～29人	1,126	4.3%	26,605	11.3%
30人以上	1,396	5.3%	98,944	42.0%
派遣従業員のみ	80	0.3%	-	-%
総数	26,285	100.0%	235,585	100.0%

出典：「平成24年経済センサス活動調査」

ただし一部分類は省略し表記している。

・運輸・情報・通信業(情報通信業+運輸業、郵便業)

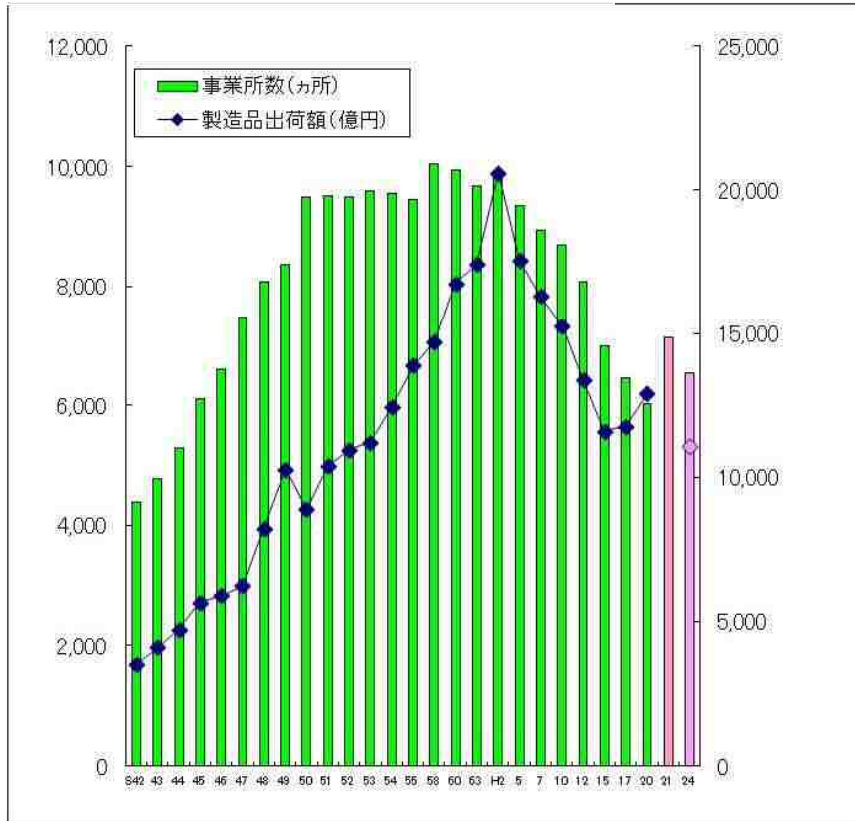
・サービス業ほか(学術研究、専門・技術サービス業+生活関連サービス業、娯楽業+教育、学習支援業+医療、福祉+複合サービス業+サービス業)

# 東大阪市の製造業

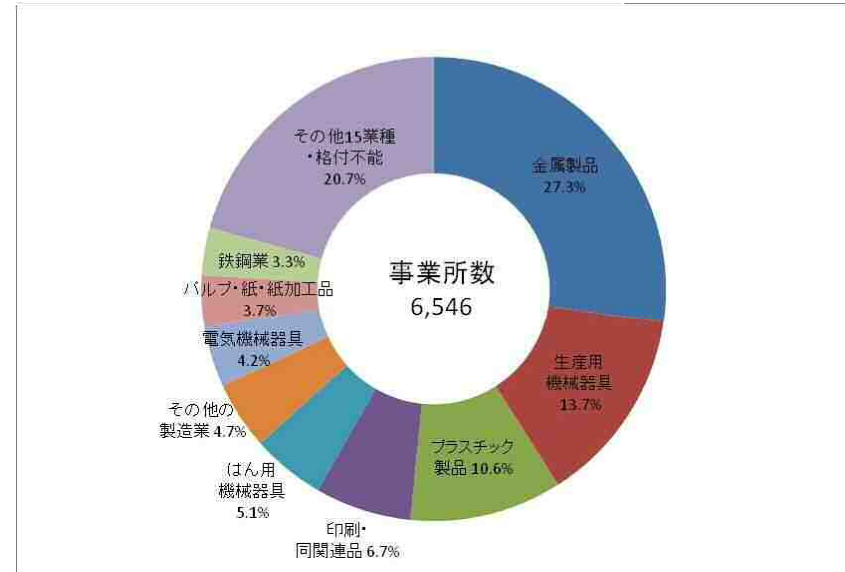
## ○本市の製造業

- ・工場数 ピーク時 10,033所 → 6,016所 (▲40%)
- ・製造品出荷額 ピーク時 2兆615億円 → 1兆2,898億円 (▲37%)

製造業の事業所数・製造品出荷額



業種構成



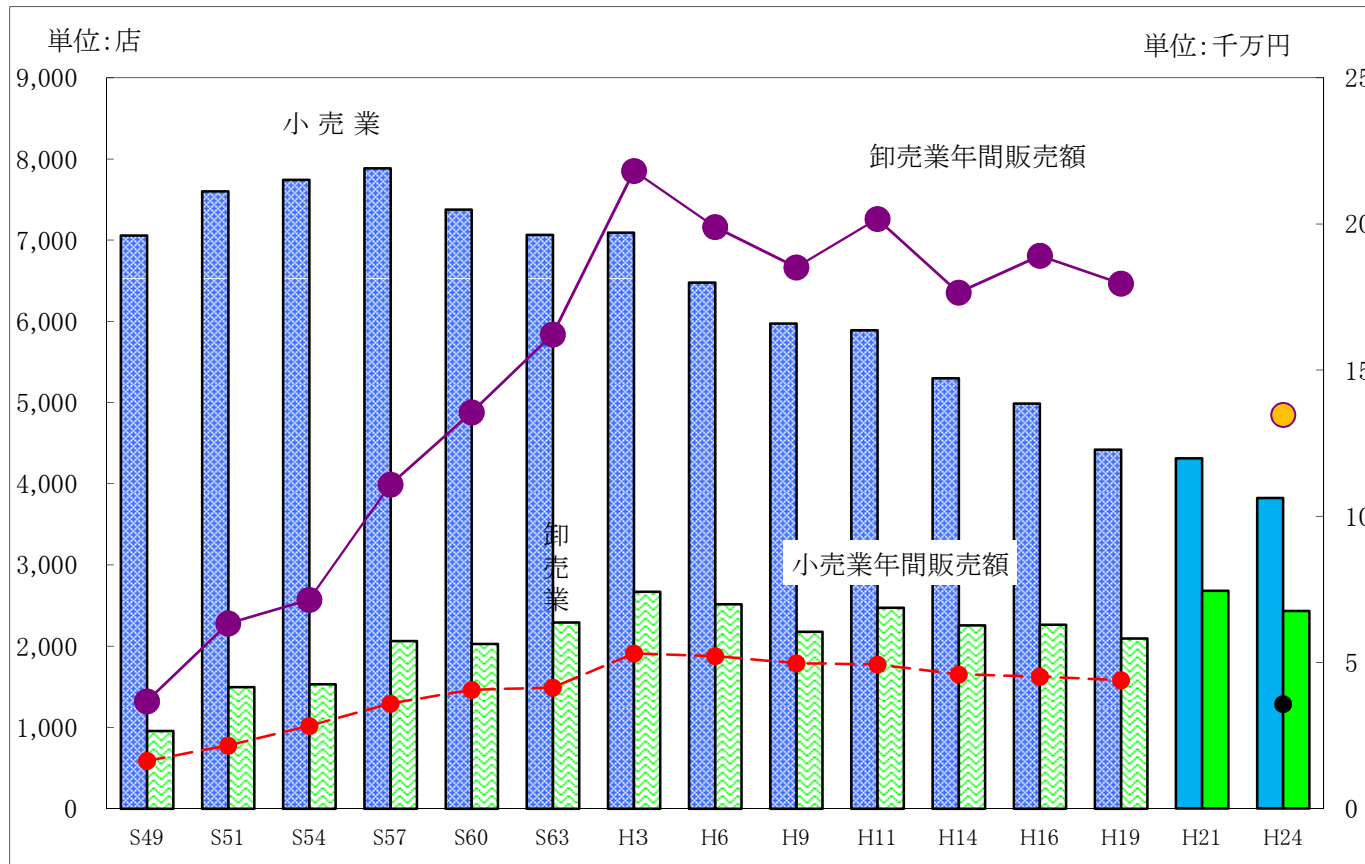
出典：工業統計調査・経済センサス活動調査

- ※1 平成20年以前は工業統計調査、平成21年は経済センサス基礎調査、平成24年は経済センサス活動調査
- ※2 平成21年経済センサス基礎調査、平成24年経済センサス活動調査は、事業所・企業の補足範囲を拡大している等の理由により、平成20年以前の調査とは時系列比較はできない
- ※3 平成20年以前の調査は出荷額のみ、平成24年は売り上げで出荷額以外の収入も含む
- ※4 平成24年の売り上げは「外国の会社」及び「法人でない団体を除いた5,451件の合計額

# 東大阪市の卸売・小売業

## ○本市の卸・小売業

- ・商店数 卸売業 ピーク時 2,672カ所 → 2,096ヶ所 (▲22%)  
小売業 ピーク時 7,887カ所 → 4,423ヶ所 (▲44%)
- ・年間販売額 卸売業 ピーク時 2兆1千8百億円 → 1兆7千9百億円 (▲18%)  
小売業 ピーク時 5千3百億円 → 4千4百億円 (▲17%)



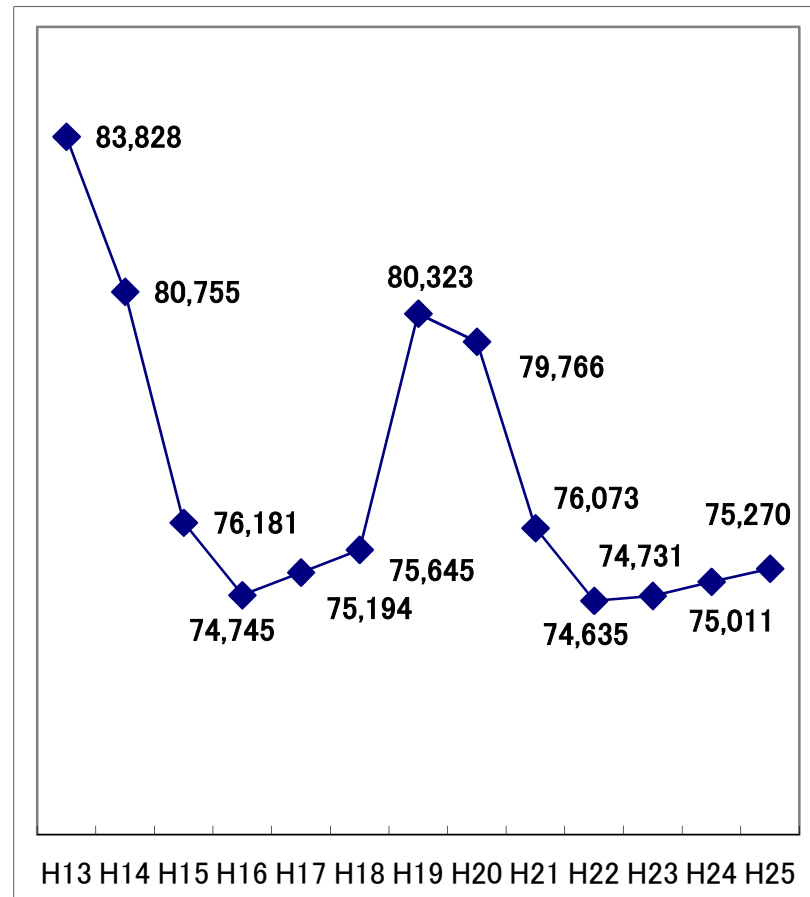
※1 平成19年以前は商業統計調査、平成21年は経済センサス基礎調査、平成24年は経済センサス活動調査

※2 平成21年経済センサス基礎調査、平成24年経済センサス活動調査は、事業所・企業の補足範囲を拡大している等の理由により、平成19年以前の調査とは時系列比較はできない

# 東大阪市の財政現状

## ○市税の推移(平成13年→平成25年)

838億円 → 752億円 (▲10%)

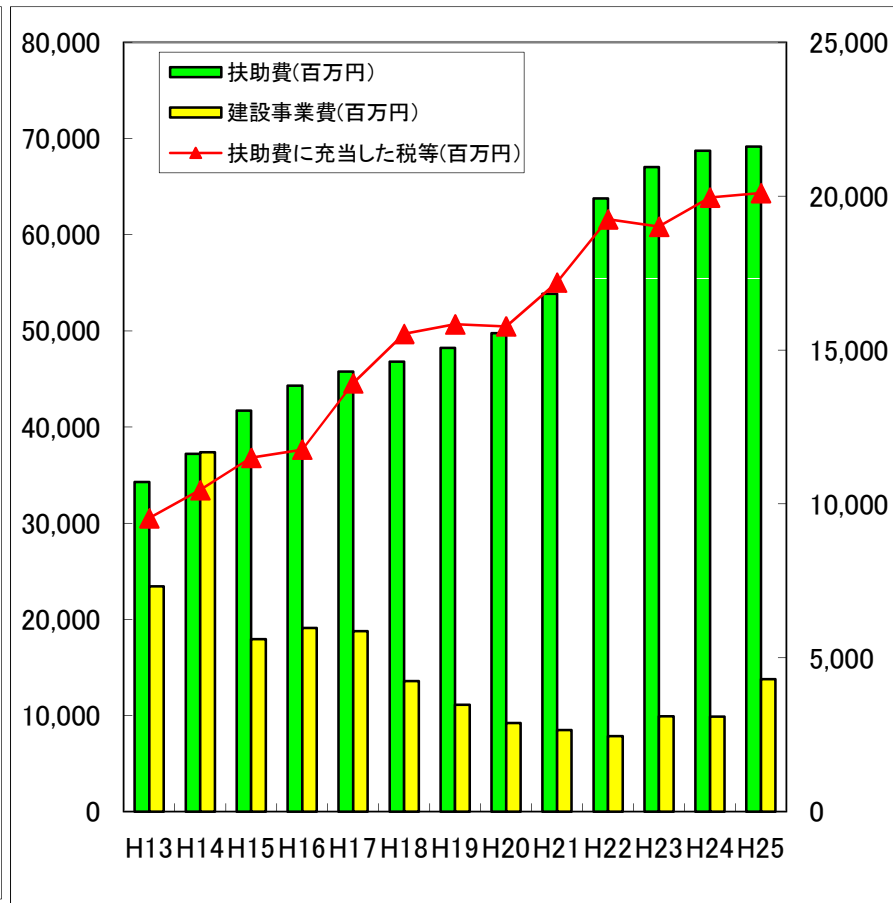


## ○扶助費・建設事業費の推移(平成13年→平成25年)

扶助費 343億円 → 690億円 (+101%)

扶助費充当した税等 95億円 → 201億円 (+112%)

建設事業費 234億円 → 134億円 (▲43%)



出典:財務部「普通決算カード」